

## 平成17年度グリーン物流パートナーシップ事業参加プロジェクト

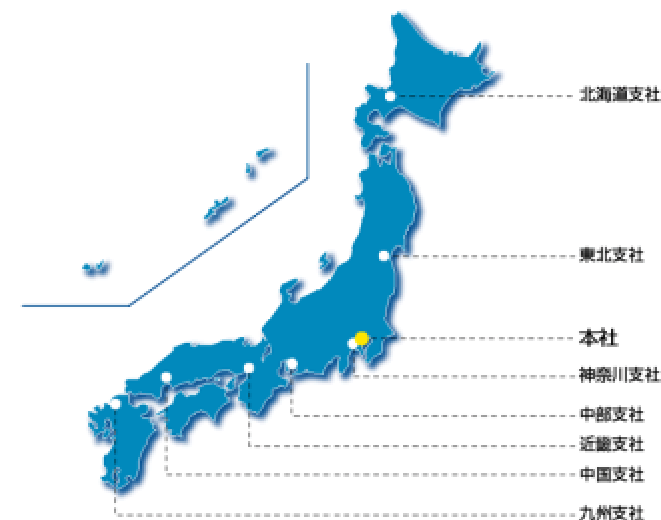


### 環境物流サプライチェーンマネジメントシステム 物流業界のCO<sub>2</sub>測定・削減

2006.3.17



社名	国分株式会社 KOKUBU & CO., LTD.
創業	正徳2年(1712年)
本社	東京都中央区日本橋1-1-1
グループ企業	国内54企業 国外1企業
資本金	35億円
売上高	13,221億円 (単体売上 12,553億円) 平成16年12月期
事業内容	酒類・食品・関連消費財にわたる卸売業及びそれらに関する資材の販売業、貿易業、パン粉の製造業、貸室業
物流センター	約150拠点 配送車輛約3,000車輛





みんなで地球にやさしい物流を

グリーン物流パートナーシップ

# CO<sub>2</sub>削減に対する取り組み 物流業界の社会的責任

営業用貨物車は、エコドライブ／エコ整備で、  
平均15%以上の燃費改善が可能という実証データがあります

エコドライブとは・・・(アイドリングストップ・急発進 / 急停車 / 急ハンドル停止) \_  
エコ整備とは・・・(適切なオイル / フィルター交換)

15%の燃費改善 = 15%の経費節減 = 15%の二酸化炭素 / CO2削減

つまり安全運転と交通マナー、適切な車輛整備を厳守すれば  
経営にも優しく  
更には環境にも優しいということ！！

荷主責任において、永続的に運送会社のエコドライブ・エコ整備を管理するには  
DO...(現状のCO2測定)  
PLAN...(運送会社のエコドライブ指導)  
SEE...(見直し改善)

すべての運送会社の車輦を原単位とした環境数値と共同配送時の荷主別の貨物量(CO2を荷主別に按分するため)を正確に取得しなくてはならない。  
即ち**車輦動態把握と荷物情報の正確さがこのプロジェクトのカギ**となる！

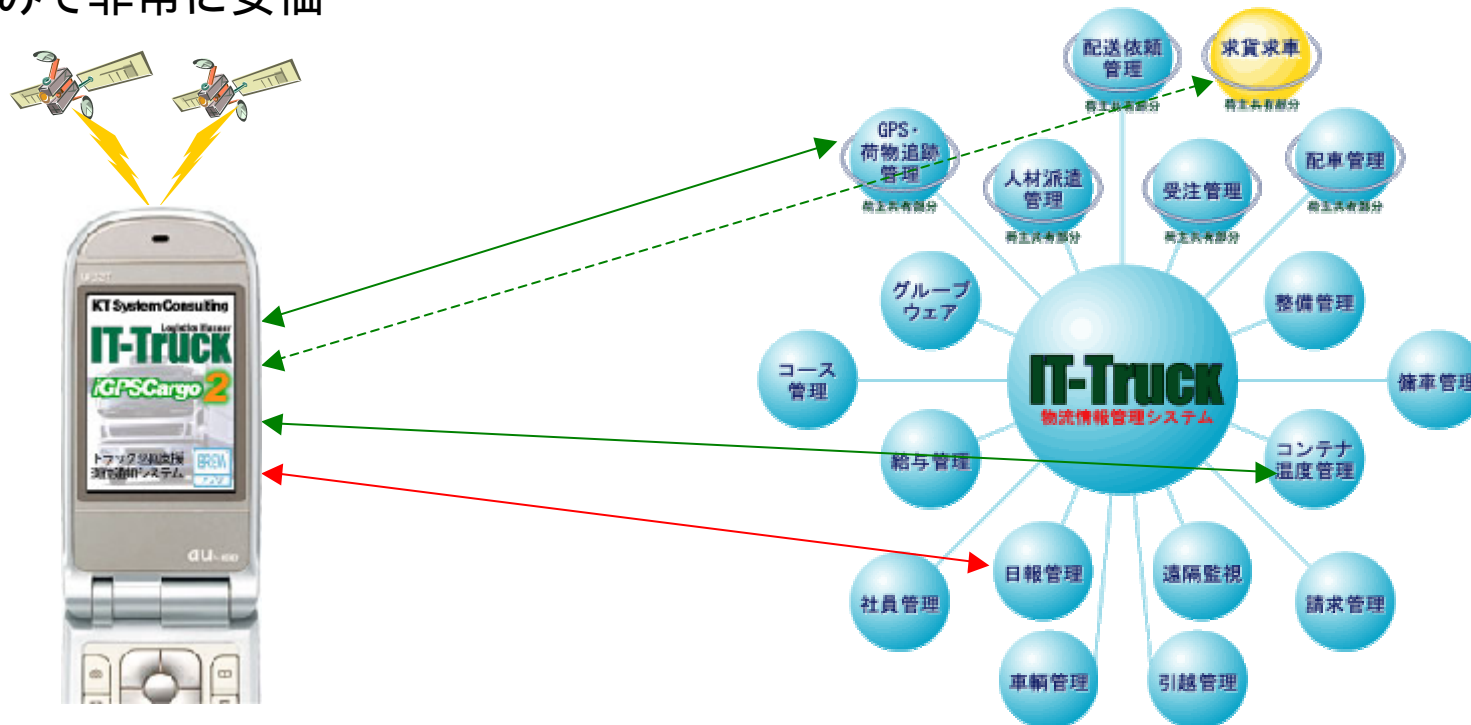
最低限の労力で全運送会社とリアルタイムにデータ共有し、正確に車輦の原単位を取得するには、ドライバーが容易にデータ入力できるものが必須となる



インターネットと携帯電話を主体としたモバイルツール

**本プロジェクトのASPモデルとは**
**Logistics Planner**  
**IT-Truck** (アイティートラック)

運送事業者向けに開発されたインターネット型基幹業務システムでありそれ単体での運用も可能だがauの第3世代携帯電話との連携により更にその利便性、合理性が追求できているしくみで非常に安価



**今回のプロジェクトで最低限必要なデータは乗務日報に記載される一部データ(走行距離、給油量)のみで上記した携帯電話とASPサービス契約で実現可能だが、ユーザーの要望や交渉の上でドライビングデータ、整備データの共有化も図れるよう柔軟な対応ができています。**

# ハブ機としての携帯電話と各種モバイル機器の融合

携帯電話をハブ機とすることで乗務員所持のあらゆる周辺機器とBluetoothで連携しau独自のセンタープッシュ機能を有効に利用することで事務所主導のもとでの乗務員の業務進行が可能になる！！



### 車載機の機能

- ・運行状況の把握...ルート、発着時間、荷下ろし時間や仕事量などの把握
- ・運行中の安全運転管理...危険運転直後の運転指導による、交通事故の防止・及び抑止効果
- ・経済的な走行管理...アクセルワークなどの監視効果による燃費の向上 経費削減
- ・管理業務の合理化...運転日報や各種管理帳票の自動出力
- ・輸送品質の向上...物損防止や温度管理など



ハンズフリー



au携帯電話がハブ機



携帯プリンタ



携帯バーコード



携帯スピーカ

- CO2排出量管理
- GPS位置管理 (VICSとの連携)
- 乗務日報作成 (勤怠管理)
- 荷物追跡管理 (荷主へのリアルタイム公開) (トレーサビリティ)
- 空車物流 (求貨求車)・・・現在開発中
- Bluetoothによる周辺機器との連携



インターネット

インターネット



運送会社



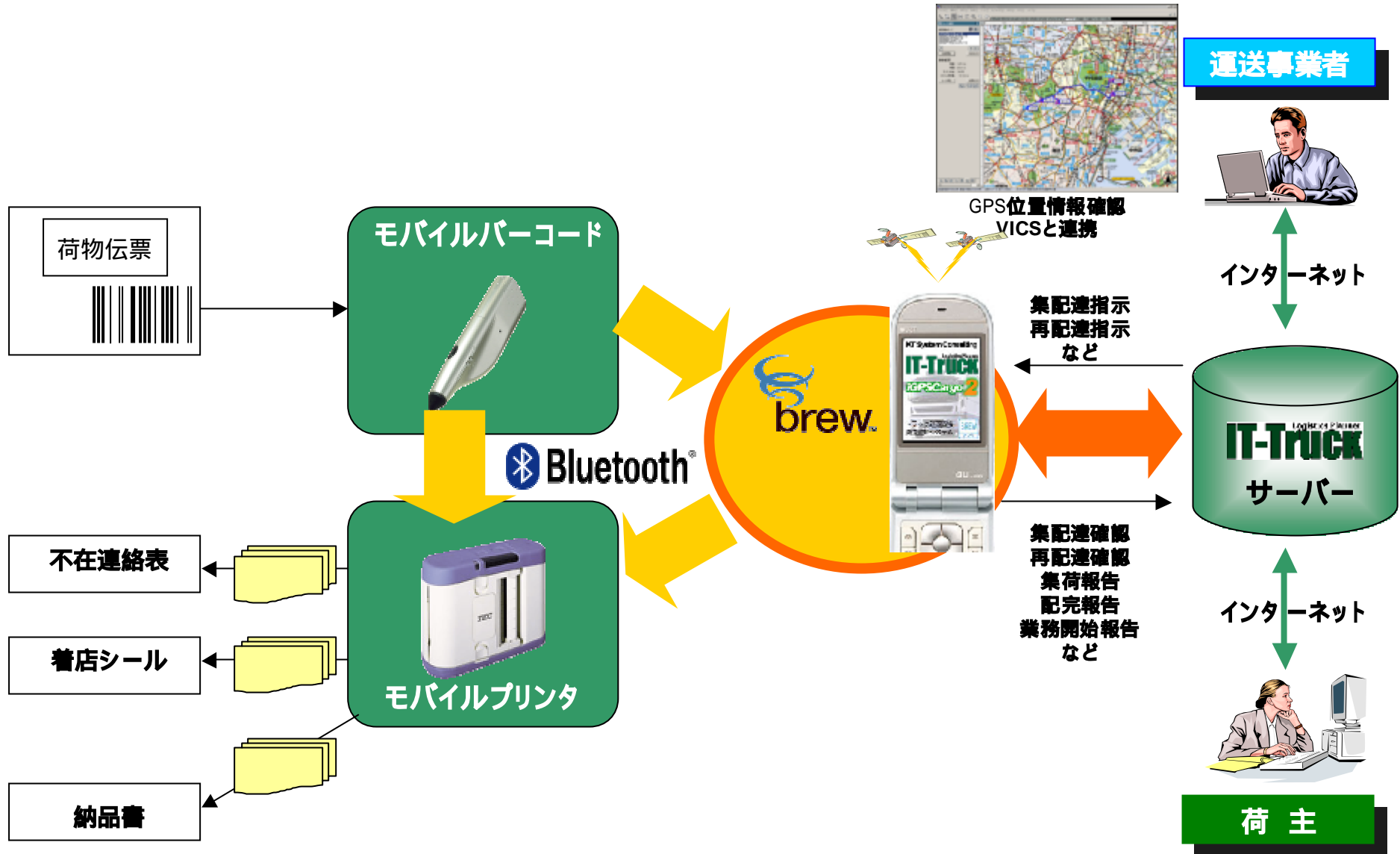
荷主

モバイル機器実例・・・

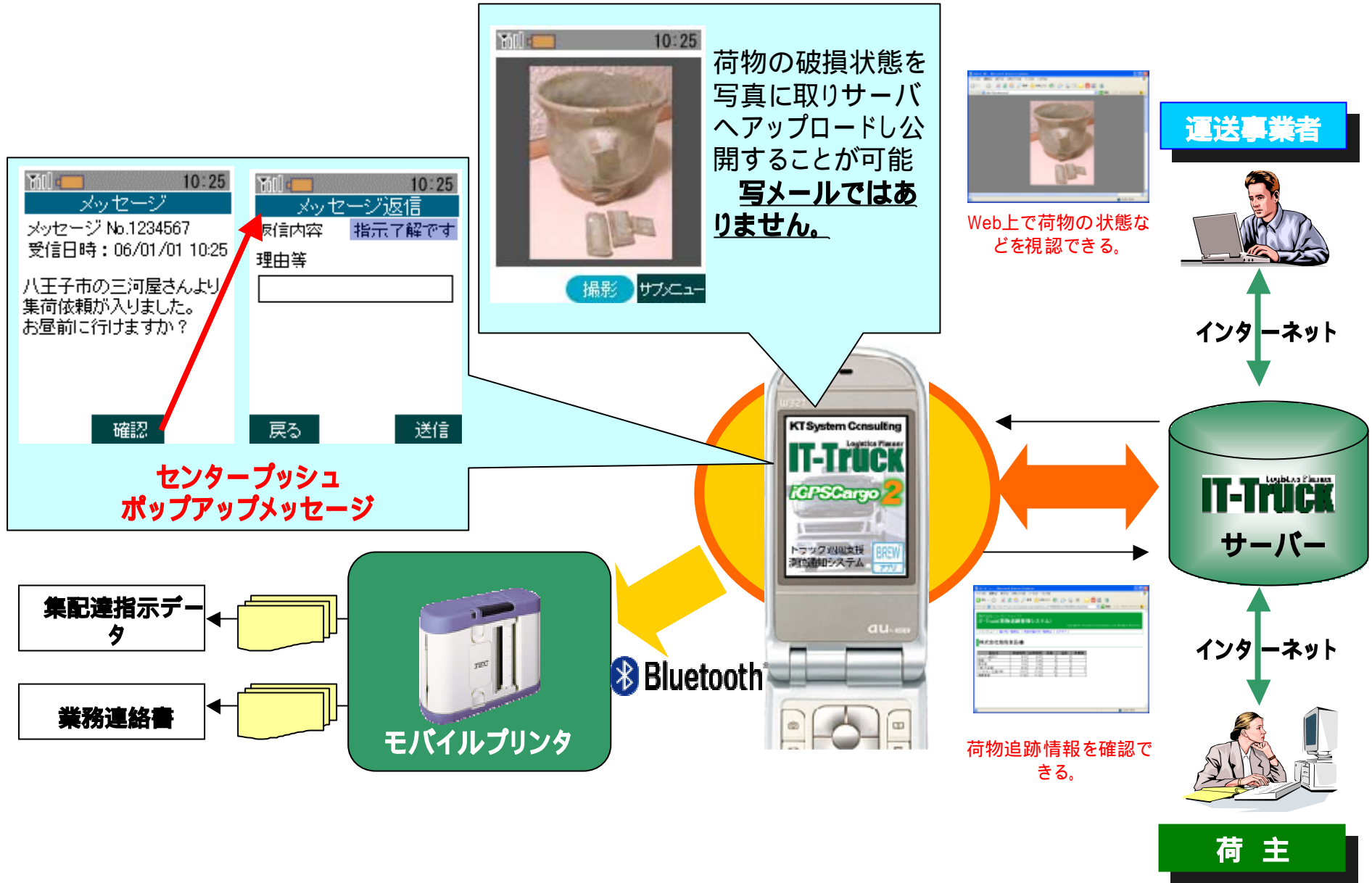
車載機を利用する際の最大のメリットは安全運転管理がリアルタイムで行えることと携帯電話をハブ機とすることで今まで費用負担が大きかったサーバとのデータ通信費用が定額になるということ！！







モバイル機器実例・・・ トレーサビリティ



## 改正省エネ法に対応できるデータが取得できた！

環境マネジメントシステムを構築し本業での環境取り組みが出来た。

環境報告書において国分本社だけでなく協力会社である運送事業者の環境配慮データも含めたサプライチェーンデータにて作成が可能となった。

全営業所の乗務員、車輛管理、その他諸々の管理が徹底できコスト削減とともに社会的責任を果たせた。

荷主との関係強化が図れ満足している。

課題であった全従業員のIT化への意識が高まった。

非常に低コストなのに機能が豊富なのでこれからもずっと利用していきたいです。

**導入後約5ヶ月で全社的に  
10.37%の燃料削減成功！！**